



9月 3・4・5歳児

クラスだより



国立ひまわり保育園
令和7年8月29日

« 3歳児 もも組 »

- ・ふれあいデーを通して、友だちや保育者と一緒に体を動かすことを楽しむ。
- ・自然に触れたり、秋の行事を経験し、季節の変化を感じる。
- ・水分や休息を十分に取りながら、残暑を過ごす。

8月になり、もも組さんにクワガタが仲間入りしました。初めて見るクワガタに興味津々の子どもたち。紙芝居の「くわがたばす」はお気に入りのひとつとなり、「くわがたばすに乗ってみたい！」という、子供たちの声からくわがたばすが完成しました。他の虫にも、興味が広がり、制作だけでなく、様々な虫の動きやダンス等、虫ブームを中心に子供たちの表現が広がっています。

ふれあいデーのテーマも、もちろん「虫」に決定！

今月から暦の上では、秋になります。秋にはどんな虫に出会えるのかな？子供たちが、秋の自然から、何を感じ、どんな興味や表現につなげていくのか、今からとても楽しみです。



« 4歳児 ぶどう組 »

- ・ふれあいデーを通して友だちと協力し合う楽しさや達成感を味わう。
- ・活動と休息のバランスに留意し、健康で快適に過ごせるようにする。

只今、筋トレ中



8月はふれあいデーに向けて取り組みが本格的に始まった1か月でした。様々な選択肢の中で子どもたちと相談しながら「パラバルーン」や「リレー」を行うことを決めました。最初はうまくいかず、「もうやらない」と投げ出してしまった姿も見られましたが、完成が近づくにつれて振り付けを考え、曲をかけると振り付けに合わせて動作をしてみたり、「もっと早く走るために練習したい！」と自分から意欲を見せる姿に私たちも日々、元気や勇気をもらっています。本番まで残り少しとなりましたが、引き続きふれあいデーの取り組みを中心に楽しく取り組んでいきたいと思います。

« 5歳児 すいか組 »

- ・友だちと協力して日々の活動や行事に取り組む中で、自分の力を十分に發揮し、達成感や充実感を味わう。
- ・室内では廃材などを使って、自分たちがイメージしたものを自由に表現することを楽しむ。

ふれあいデーに向けての取り組みを楽しんでいる、すいか組の子どもたち。跳び箱、組体操、リレー、大なわ等、子どもたちが大好きな運動遊びを、楽しみながらも、当日、保護者の方にかっこいい姿を見てもらおうと、頑張っている子どもたちです。他にも、子どもたちの興味をふんだんに盛り込んだ、「子どもプログラム制作」を紹介します。七夕から、夜空や宇宙に興味を持ち始め、今回は宇宙をテーマにプログラムを作成していました。写真を見て、クレヨンで色を重ねたり、テッシュでこすってぼかしたりと工夫しながら、思いおもいに天体を描いていきます。「これは土星!」「ぼくのは虹色星」など、自由な発想で制作に取り組み、子どもたちの想像する「宇宙」が詰まった素敵なプログラムが完成しました。

